

第1・2学年 国語科学習指導案

第1学年

1 単元名 くらべて よもう

2 教材名 「じどう車くらべ」

3 単元について

(1) 児童について

児童はこれまで、初めて学習した説明文「いろいろな くちばし」で、写真を含めて説明されている事柄を正確に読みとり、説明文の基本的なパターンである「問い 答え」を学んだ。また、主述関係に注意し、文としてまとまりを意識しながら読むことを学習してきた。

これまでの学習から、どの児童もひらがな50音の読み書きができるようになってきた。

「一人学び」では大事なことが書かれている部分を探し、指で押さえたり、視写をしたりすることができるようになってきている。

「学び合い」では、教師や友達の話聞いて、大きな声で自分の考えたことを発表することができるようになってきている。

また、ひらがなを読めることにより、読書にも興味をもつようになり、紙芝居や本の読み聞かせでは、楽しんで話を聞いている。

(2) 教材について

第1学年及び第2学年の読むことの目標は、「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づきながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。」である。これを受けて本単元では、自動車のしごととつくりの関係に興味をもって読み、ほかの自動車を説明する文章を書くことを主目標としている。

本教材は、この時期の児童にとって、興味・関心がある代表的なものの一つである自動車をとり上げた説明文である。説明のしかたは、「話題・問題提起 問題に対する説明」を、自動車の「しごと」と「つくり」という二つの事柄の因果関係で述べる形をとっている。条件や理由を表す言葉を用いて表現することにより、いっそう機能と構造の関連を明確にさせることができ、関係認識の初歩的な指導に適した教材である。

(3) 指導にあたって

「つかむ」の段階では、自動車について知っていることを発表し合い、興味を持たせる。そして、挿絵や写真を手がかりに自動車の形が様々であることに気づき、「なぜ、いろいろな自動車があるのか」という疑問を追究していくことを押さえる。また、様々な自動車について学ぶことを積み重ねていくことで自動車図鑑ができることを伝え、「自分が紹介したい自動車図鑑を作ろう」という学習課題を設定することで、読みの目的をもてるようにする。それによって、主体的に学習を進める意欲と見通しをもたせたい。

児童数 1年 男子4名 女子0名 計4名
2年 男子3名 女子1名 計4名
指導者 佐藤 葉子

第2学年

- 1 単元名 だいじなところに 気をつけて読もう
- 2 教材名 「サンゴの海の生きものたち」 (説明文) 本川 達雄

3 単元について

(1) 児童について

児童はこれまで、説明文「たんぼぼの ちえ」(2年上)で、対象が単一で、文章全体への問いかけはないが、まとめがあり、時間の経過が分かる言葉を頼りに叙述をもとにしながら順序を考えて内容の大体を読む学習をしてきた。

これまで学習してきた説明文において、「一人学び」では、学習リーダーを中心に音読をし、大事なことが書かれている部分にサイドラインを引き、ワークシートに書くことができるようになってきている。

「学び合い」では、読みとったことを進んで発表することができるようになってきている。読みとったことをもとに、感じたことを話せる児童も出てきた。

また、「たんぼぼの ちえ」の学習で植物に興味をもつようになり、図書館にある植物や動物などの図鑑を進んで読むようになってきた。

(2) 教材について

第1学年及び第2学年の読むことの目標は、「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づきながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。」である。これを受けて本単元では、海の生き物たちがどのようにかかわり合っているのかを読みとり、共生の仕組みの不思議に興味をもち、いろいろな生き物について調べ、生き物カードを作って交流することを主目標としている。

本教材は、身近では見ることのできないサンゴ礁が舞台である。児童の日常から離れた世界のことではあるが、多くの児童が親しみをもつ可能性は高い。文章構成は、「初め・中(1・2)・終わり」となっており、「共生」という、内容的にやや難解な要素を含んでいる。その理解をより容易にするために、「初め」の記述を丁寧に読むことで、中心となる生き物と、その関係性を理解させることができる。確実に説明文を読む方法を身につける指導に適した教材である。

(3) 指導にあたって

「つかむ」の段階では、海の生き物の写真を用意し、気がついたことや感じたことを自由に発表させる。そして、写真をもとに海には様々な生き物がいることを知り「海の生き物たちは、海の中でどんなかかわり合いをしているのか」ということを追及していくことを押さえる。様々な海の生き物について学ぶことで海の生き物図鑑ができることを伝え、「自分が紹介したい海の生き物図鑑を作ろう」という学習課題を設定することで読みの目的をもてるようにする。それによって、主体的に学習を進める意欲と見通しをもたせたい。

「ふかめる」段階では、「それぞれの自動車は、どんなしごとをしているか。」「そのために、どんなつくりになっているのか。」という読みの視点をもつて読みとっていく。接続語や文末表現に着目させ、読みとる手立てとするとともに、ワークシートを活用し、自力で図鑑づくりを進めていく力をつけたい。また、「そのために」という言葉をキーワードにして、自動車のしごととつくりの関係について考えさせていく。

読みを確かなものにしていくために、一人学びでは、大事な部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き込ませる。学び合いでは、書いたことを大きな声で発表し合い、また、友達の発表を聞くことができるようにさせたい。間接時の一人学びでは、複式サポートが、学習の進め方において支援を行う。

「まとめる」「ひろめる」段階では、本教材の説明のしかたに沿って、自分の好きな自動車について簡単な説明の文章が書けるようにしたい。図鑑の書き方を認識させてから、選んだ自動車について説明する文章づくりへとつなげていきたい。説明文を書くときには、語や文の続き方に注意しながら書けるように指導していきたい。図鑑が完成したら、発表会を行い、1年生のみならず、2年生にも紹介し、友達の書いた文章のよさを認め合ったり、図鑑づくりの感想を交流し合ったりする。また、図鑑作成を通して、情報を得るために図鑑活用する方法もあることを知り、読書の幅を広げ、読書の楽しさについて実感できるようにさせたい。

4 単元の目標

(1) 国語への関心・意欲・態度

・自動車の仕組みや働きについて興味をもって調べ、分かったことを進んで発表しようとする。

(2) 読む能力

・三種類の自動車について、しごととつくりの関係などを考えながら内容の大体を読むことができる。(読むこと イ)

(3) 書く能力

・教材文を参考にして、簡単な文の組み立てを考えて好きな自動車のしごととつくりを説明する文を書くことができる。(書くこと ウ)

(4) 言語についての知識・理解・技能

・片仮名で書く語を読んだり書いたりすることができる。(言語事項 イ(ア))

5 単元の評価規準

(1) 国語への関心・意欲・態度

・自動車の仕組みや働きについて興味をもって調べ、分かったことを進んで発表しようとしている。

(2) 読む能力

・三種類の自動車について、しごととつくりの関係などを考えながら内容の大体を読んでいる。(読むこと イ)

(3) 書く能力

・教材文を参考にして、簡単な文の組み立てを考えて好きな自動車のしごととつくりを説明する文を書いている。(書くこと ウ)

(4) 言語についての知識・理解・技能

・片仮名で書く語を読んだり書いたりしている。(言語事項 イ(ア))

「ふかめる」段階では、「サンゴの海の生きものたちの特徴」や「どのようなかわり合いをしているのか」という読みの視点をもって読みとっていく。ワークシートを活用し、自力で図鑑づくりを進めていく力をつけたい。その際、自分なりに気づいたことや思ったことも付け加えて、独自性を出せるようにしていきたい。

読みを確かなものにしていくために、一人学びでは、大事な部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き込ませる。学び合いでは、書いたことを大きな声で発表し合い、また、友達の発表を聞くことができるようにさせたい。間接時の一人学び・学び合いでは、複式サポートが、学習リーダーの補助、学習の進め方において支援を行う。

「まとめる」段階では、海の生きものたちのかわり合いについてまとめ、感想を話し合う。

「ひろめる」段階では、教材文に出てきた生き物について振り返り、さらに詳しく調べるために、海の図鑑をいくつか紹介し、本から読みとったことを文と絵にまとめ、カードに書き込めるようにする。完成したら、発表会を行い、2年生のみならず、1年生に紹介し、友達の書いた文章のよさを認め合ったり、感想を交流し合ったりする。読み物作品に限らず、図鑑を活用する楽しさにも気づき、読書の幅を広げ、読書の楽しさについて実感できるようにさせたい。

4 単元の目標

(1) 国語への関心・意欲・態度

・海の生き物の共生関係や説明文の組み立てに興味をもって読もうとする。

(2) 読む能力

・「サンゴの海の生きものたち」が互いに役立っていることを、事柄の順序を考えながら読むことができる。(読むこと イ)

(3) 書く能力

・いろいろな生き物について調べ、「生きものカード」を作ることができる。(書くこと イ)

(4) 言語についての知識・理解・技能

・片仮名を読んだり書いたりし、片仮名で書く文や文章の中で使うことができる。

(言語事項 イ(ア))

5 単元の評価規準

(1) 国語への関心・意欲・態度

・海の生き物の共生関係や、説明文の組み立てに興味をもって読もうとしている。

(2) 読む能力

・「サンゴの海の生きものたち」が互いに役立っていることを、事柄の順序を考えながら読んでいる。(読むこと イ)

(3) 書く能力

・いろいろな生き物について調べ、「生きものカード」を作っている。(書くこと イ)

(4) 言語についての知識・理解・技能

・片仮名を読んだり書いたりし、片仮名で書く文や文章の中で使っている。

(言語事項 イ(ア))

6 指導計画（10時間）

段階	時間	学 習 活 動	一人学び 学び合い	具体的評価規準（評価方法）
第一 次 つ か む	1	<ul style="list-style-type: none"> 全文を通読する。 新出漢字や片仮名を学習する。 学習の見通しをもつ。 課題を設定し、図鑑作りの視点をつかむ。 	全文を読んで読めない文字を確かめ、読めるようにする。 新出漢字や片仮名の練習をする。 初発の感想を話し合う。 しごととつくりの部分を確認合う。	<ul style="list-style-type: none"> 写真や挿絵から想像を広げ、自動車に興味をもって読もうとしている。（観察、発言）【関】 漢字の筆順と片仮名の書き方を理解している。（ノート）【言】 しごととつくりを確認めながら、全文を読み、学習の見通しをもとうとしている。（観察、発言）【読】
	2			
第二 次 ふ か め る 本 時	3	<ul style="list-style-type: none"> 乗用車とバスのしごととつくりを読みとる。 	乗用車とバスのしごととつくりについて書いてある部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き抜く。 乗用車とバスのしごととつくりについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 乗用車とバスのしごととつくりを読みとっている。（発言、ワークシート）【読】
	4	<ul style="list-style-type: none"> トラックのしごととつくりを読みとる。 	トラックのしごととつくりについて書いてある部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き抜く。 バスと比べながら、トラックのしごととつくりについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> トラックのしごととつくりをバスと比較しながら読みとっている。（発言、ワークシート）【読】
	5	<ul style="list-style-type: none"> クレーン車のしごととつくりを読みとる。 	クレーン車のしごととつくりについて書いてある部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き抜く。 トラックと比べながらクレーン車のしごととつくりについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> クレーン車のしごととつくりをトラックと比較しながら読みとっている。（発言、ワークシート）【読】
第三 次 ま と め る	6	<ul style="list-style-type: none"> 今まで読みとったことをもとにして、はしご車のしごととつくりを調べ、はしご車を説明する文章を書く。 	はしご車を説明する文章を書く。 書いたことをもとに、はしご車のしごととつくりについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 教材文の文型に習ってはしご車のページを作っている。（観察、ワークシート）【書】
第四 次 ひ ろ め る	7	<ul style="list-style-type: none"> 図書館で自動車の本を探して読む。 	いろいろな自動車の本を読み、自分の書きたい自動車を選ぶ。 本を読んだ感想や選んだ自動車について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 進んで本を読み、いろいろな自動車の情報を集めている。（観察、発言）【関】
	8	<ul style="list-style-type: none"> 好きな自動車を説明する文章を書く。 	好きな自動車のしごととつくりをワークシートに文と絵でまとめる。 ワークシートにまとめたことをもとに、好きな自動車のしごととつくりについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 教材文を参考にして、好きな自動のしごとやつくりを文章にまとめている。（観察、ワークシート）【書】
	9			
10	<ul style="list-style-type: none"> 自動車図鑑を完成させ、発表会を行う。 	自分の作ったワークシートの発表の練習をする。 発表の仕方について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の書いた文章をはっきりと話し友達の発表をよく聞いている。（発表）【話・聞】 	

6 指導計画（11時間）

段階	時間	学 習 活 動	一人学び 学び合い	具体的評価規準（評価方法）
第一 次 つ か む	1	<ul style="list-style-type: none"> 全文を通読する。 新出漢字や読み替えの漢字を学習する。 語句を学習する。 第1段落の問題提示文をもとに、課題設定をする。 学習の見通しをもつ。 	全文を読んで読めない文字を確かめ、読めるようにする。 新出漢字や読み替えの漢字の練習をする。 分からない語句を確かめ合う。 初発の感想を発表し合う。 段落の分け方について話し合う。 （大きく4つの段落に分ける）	<ul style="list-style-type: none"> 写真や挿絵から想像を広げ、生き物に興味をもって読もうとしている。（観察、発言）【関】 漢字の筆順や読み方を理解している。（発言、ノート）【言】 語句を確かめながら、全文を読み、学習の見通しをもとうとしている。（観察、発言）【読】
	2			
	3			
第二 次 ふ か め る	4	<ul style="list-style-type: none"> イソギンチャクとクマノミの特徴と体の仕組みについて読みとる。 イソギンチャクとクマノミのかかわり合いについて読みとる。 ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いについて読みとる。 	イソギンチャクとクマノミの特徴と体の仕組みについて書いてある部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き抜く。 イソギンチャクとクマノミの特徴と体の仕組みについて話し合う。 イソギンチャクとクマノミのかかわり合いについて書いてある部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き抜く。 イソギンチャクとクマノミのかかわり合いについて話し合う。 ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いについて書いてある部分にサイドラインを引き、ワークシートに書き抜く。 ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> イソギンチャクとクマノミの特徴と体の仕組みについて読みとっている。（発言、ワークシート）【読】 イソギンチャクとクマノミのかかわり合いについて読みとっている。（発言、ワークシート）【読】 ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いについて読みとっている。（発言、ワークシート）【読】
	5			
	6			
第三 次 ま と め る	7	<ul style="list-style-type: none"> かかわり合いについてまとめ、海の生きものたちへの感想について話し合う。 	守り合い、助け合っている海の生き物たちへ感想を書く。 感想を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 海の生き物たちへの感想や疑問、さらに知りたいことを書いている。（観察、ワークシート）【書】
	8			
第四 次 ひ ろ め る	9	<ul style="list-style-type: none"> 図書室で海の生き物の本を探して読む。 好きな生き物のカードを書く。 海の生き物カードを完成させ、発表会を行う。 カードをまとめ、海の生き物図鑑を作る。 	いろいろな生き物の本を読み、自分の書きたい生き物を選ぶ。 本を読んだ感想や選んだ生き物について発表し合う。 調べたことを生き物カードにまとめる。 まとめたことを発表し合う。 自分の作ったカードの発表の練習をする。 発表の仕方について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 進んで本を読み、いろいろな生き物たちの情報を集めている。（観察、発言）【関】 本を読んで生き物の特徴をとらえカードを作っている。（観察、カード）【書】 自分の書いた文章をはっきりと話し、友達の発表をよく聞いている。（発表）【話・聞】
	10			
	11			

7 文章構成図

段落	構成図	キーワード
<p>話題提示・問題提起</p>	<p style="text-align: center;"> 話題提示 いろいろな自動車が、どうろをはしています。 </p> <p style="text-align: center;"> 問題提起 それぞれの自動車 どんなしごとをしていますか。そのために、<u>どんなつくり</u>になっていますか。 </p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろ ・それぞれ ・どんな～をしていますか ・そのために ・つくり
<p>しごと・はたらき</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>バスやじょうよう車 人をのせては<u>こぶ</u> しごとをしています。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>トラック にもつをは<u>こぶ</u> しごとをしています。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>クレーン車 おもいものを<u>つりあげ</u> しごとをしています。</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・～や～は、～しています。 ・にもつ ・おもいもの ・つりあげる
<p>つくり</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>そのために、<u>ざせきのところ</u>が、<u>ひろく</u>つくってあります。そとのけしきがよくみえるように、<u>大きな</u>まどが<u>たくさん</u>あります。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>そのために、<u>うんてん</u>せきのほかは、<u>ひろい</u>にだいになっています。おもいにもつをのせるトラックには、<u>タイヤ</u>が<u>たくさん</u>ついています。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>そのために、<u>じょうぶな</u>うでの<u>びたり</u>うごいたりするよう<u>に</u>、つくってあります。車たいがかたむかないように、<u>し</u>っかりした<u>あし</u>がついています。</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために ・～ように ・ざせき ・大きな ・たくさん ・ひろい ・タイヤがたくさん ・じょうぶなうでの ・のびたり、うごいたり ・かたむく ・しっかりしたあし

7 文章構成図

段落		構成図	キーワード
初め	話題提示	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">話題提示</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;">サンゴの海には、互いに役に立つようにかかり合って暮らしているものがある。</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・サンゴの海 ・たくさんの生きもの ・やくに立つ ・かかり合って ・かかり合い
	問題提起	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">問題提起</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;">どんな生きものたちが、どんなかかり合いをしているのでしょうか。</div> </div>	
中	具体例 1	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">具体例 1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 5px auto;">イソギンチャクとクマノミとのかかり合い</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・イソギンチャク ・クマノミ ・しょく手 ・どくのはり ・小さなどうぶつ ・でも、さされることはありません ・ねばねばしたえき ・あんぜん ・カチカチ ・おいはらう ・まもり合っている ・だから ・こうして
	具体例 2	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>イソギンチャクとクマノミは、いっしょに暮らしている。</p> <p>イソギンチャクとクマノミの体の仕組み。</p> <p>クマノミがイソギンチャクに守ってもらう様子。</p> <p>イソギンチャクがクマノミに守ってもらう様子。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>たがいに守り合っている</p> </div> </div> <div style="width: 45%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>ホンソメワケベラの特徴。</p> <p>大きな魚がホンソメワケベラに掃除をしてもらう様子。</p> <p>ホンソメワケベラが掃除をした虫は食べ物になる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>たがいに助け合っている</p> </div> </div> </div>	
終わり	まとめ	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">まとめ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;">このように、サンゴのうつくしい海では、生きものたちが、さまざまにかかり合っています。</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・このように ・生きものたち ・かかり合って

要旨

サンゴの海には、互いに役に立つようにかかり合って暮らしている生き物たちがいる。イソギンチャクとクマノミは、互いに守りあって暮らしている。ホンソメワケベラは、大きな魚の体についた虫を掃除するが、その虫が食べ物になっている。自然の世界では、異なる種類どうしであっても互いに助け合って暮らしている。

8 本時の指導 (5 / 10)

(1) 目標

クレーン車のしごととつくりを読みとることができる。

(2) 指導にあたって

「つかむ」段階では、「クレーン車は、どんなしごとをしていますか。そのために、どんなつくりになっていますか。」という学習課題を確認した後、クレーン車の「しごと」と「つくり」という読みの視点を確認する。

「ふかめる」段階では、学習範囲を音読する。一人学び・学び合いでは、クレーン車の「しごと」と「つくり」について書かれている部分にサイドラインを引かせ、教師と一緒に読みとりをし、トラックと比較をしながら、クレーン車の「しごと」と「つくり」についてまとめる。

「まとめる」段階では、自己評価で本時の学習を振り返り、次時の学習を確認する。

(3) 展開

1 学 年			
教 師 の 支 援	学 習 活 動	主 発 問 ・ 児 童 の 反 応 例	段 階
<ul style="list-style-type: none"> ・前時想起から、本時の学習課題につなげる。 ・クレーン車の「しごと」と「つくり」に着目できるように、板書に表し、確認する。 	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>クレーン車は、どんなしごとをしていますか。 そのために、どんなつくりになっていますか。</p> <p>2 読みの視点について確認する。</p>		<p>つかむ</p> <p>5分</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・読みとりを確かなものにするために、読みの視点に沿って繰り返し音読させる。学習リーダーを中心に音読練習に取り組ませる。 ・サイドラインの引き方を確認し、引き方に慣れさせる。 ・サイドラインをもとに、クレーン車のしごととつくりを確認する。 ・「そのために」という言葉に注目させ、しごととつくりをつなぐ役割をしていることを理解させる。 ・トラックとクレーン車のしごととつくりを比べることで、クレーン車のよいところに気づかせながらしごととつくりを再度確認する。 	<p>3 音読をする。</p> <p>(1) P95 を音読する。(全員読み、一人読み)</p> <p>4 内容を読みとる。</p> <p>(1) クレーン車のしごととつくりのサイドラインを引く。 【一人学び】</p> <p>(2) クレーン車のしごととつくりを読みとる。 【学び合い】</p> <p>クレーン車はどんなしごとをしていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもいものをつりあげるしごとをしています。 クレーン車はどんなつくりになっていますか。 ・じょうぶなうでがのびたりうごいたりするようにつくってあります。 ・車たいがかたむかないように、しっかりしたあしがついています。 クレーン車のしごととつくりは、トラックと比べてどうですか。 ・トラックよりももっとおもいものをつりあげられる。 ・にだいのかわりに、じょうぶなうでがついていて、のびたり、うごいたりする。 ・たかいところにも、おもいものをこべる。 ・タイヤはすくないけれど、しっかりしたあしでささえている。 		<p>ふかめる</p> <p>35分</p>

8 本時の指導 (6 / 1 1)

(1) 目標

ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いを読みとることができる。

(2) 指導にあたって

「つかむ」段階では、「ホンソメワケベラと大きな魚は、どのようにかかわり合っているのでしょうか。」という学習課題を確認した後、「ホンソメワケベラについて書いてあること」「ホンソメワケベラと大きな魚がいっしょにいるわけ」という読みの視点を確認する。

「ふかめる」段階では、学習範囲を音読する。一人学びでは、「ホンソメワケベラについて書いてあること」にサイドラインを引かせ、ワークシートにまとめる。学び合いでは、ワークシートをもとに教師と一緒にホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いを読みとる。

「まとめる」段階では、自己評価で本時の学習を振り返り、次時の学習を確認する。

(3) 展開

2 学 年		
段階	学 習 活 動 主発問 ・ 児童の反応例	教 師 の 支 援
つかむ 5分	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>ホンソメワケベラと大きな魚は、どのようにかかわり合っているのでしょうか。</p> <p>2 読みの視点について確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時想起から、本時の学習課題につなげる。 ・「ホンソメワケベラについて書いてあること」「ホンソメワケベラと大きな魚がいっしょにいるわけ」に着目できるように、板書に表し、確認する。
ふかめる 35分	<p>3 音読をする。</p> <p>(1) 段落を音読する。(全員読み、丸読み)</p> <p>4 内容を読みとる。</p> <p>(1)ホンソメワケベラについて書いてあることにサイドラインを引き、ワークシートにまとめる。 【一人学び】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読みとりを確かなものにするために、読みの視点に沿って、学習リーダーを中心に音読させる。 ・「ホンソメワケベラについて書いてあること」にサイドラインを引かせ、ワークシートにまとめながら読みとらせる。 ・一人学びの進め方を掲示し、学習リーダーを中心に一人学びを進める。複式サポートが支援しながら学習を進める。 ・文章の読みとりに時間がかかり、一人学びがなかなか進まない児童には、個に応じたワークシートに取り組ませる。 ・一人学びが終わったら、ワークシートにまとめたことをペアで確認させる。

<ul style="list-style-type: none"> ・サイドラインを引いた文や板書を確認しながら、ワークシートにクレーン車のしごととつくりをまとめることで読みを確かなものにしていく。 ・一人学びの方法がわからない児童には、複式サポートが支援に入り、学習の進め方を確認する。 ・トラックと比べてクレーン車のよいところを入れながら、クレーン車のしごととつくりについて「せんせいあのね」の形式で、まとめさせる。 	<p>5 読みとったことを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> (1) クレーン車の「しごと」と「つくり」についてまとめる。 【一人学び】 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (2) トラックと比べながら、クレーン車のしごととつくりのよいところをまとめる。 【一人学び】 </div>	ふかめる
<p>具体の評価規準</p> <p style="text-align: right;">【発言、ワークシート】</p> <p>A - トラックのしごととつくりを比較しながら、クレーン車のしごととつくりを読みとっている。</p> <p>B - クレーン車のしごととつくりを読みとっている。</p> <p>C の児童への手立て サイドラインで書いてある場所を確認し、教科書や板書を手がかりとしてワークシートにまとめさせる。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・一つの学習集団としての意識を高めるために、学習の感想を2年生に伝える。 ・次時は、今まで読みとったことをもとに、はしご車のしごととつくりを調べ、説明する文を書くことを知らせる。 	<p>6 自己評価をし、学習したことをまとめ、2年生と交流し合う。</p> <p>7 次時の学習内容の確認をする。</p>	まとめる 5分

ふかめる	<p>5 読みとりを交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(1) ワークシートをもとに、ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いを読みとり、まとめる。【学び合い】</p> </div> <p>大きな魚がホンソメワケベラと一緒にいるとよいのはなぜでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体や口についた虫を、ホンソメワケベラにきれいにとってもらえるから ・そうじをしてもらえるから <p>ホンソメワケベラが大きな魚と一緒にいるとよいのは、なぜでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体や口についた虫が食べものになるから ・大きな魚は、えさを与えているから <p>二匹の魚はどんなかかわり合いをしていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助け合い ・支え合い <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(2) ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いについて感想を書く。【一人学び】</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートにまとめたことを発表させながら、ホンソメワケベラと大きな魚について読みとっていく。 ・文の前後の状況を比べることによって、逆接の関係を示す「でも」が使われていることを意識づける。 ・学習したことを振り返らせながら、ホンソメワケベラと大きな魚の気持ちを吹き出しに書かせる。
	<p>具体の評価規準</p> <p style="text-align: right;">【発言、ワークシート】</p> <p>A - 互いに助け合っていることに触れて、ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いを読みとっている。</p> <p>B - ホンソメワケベラと大きな魚のかかわり合いを読みとっている。</p> <p>C の児童への手立て</p> <p> サイドラインで書いてある場所を確認し、教科書や板書を手がかりとして、個に応じたワークシートにまとめさせる。</p>	
まとめる	<p>6 自己評価をし、学習したことをまとめ、1年生と交流し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの学習集団としての意識を高めるために、学習の感想を1年生に伝える。
5分	<p>7 次時の学習内容の確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次時は、海の生きものたちのかかわり合いについてまとめ、感想を話し合うことを知らせる。

じやうしやくろく

かだい クレーン車は、どんなじやうしやくろくをしていいますか。
そのために、どんなじやうしやくろくになっていいますか。

クレーン車の絵

じやうしや

おもいものをつりあげる
じやうしやをしていいます。

そのために

じやうしや

じやうしやなうでが、するじやうしや
のびたり うごいたり つくってあります。
車たいが かたむかないように、
しっかりしたあしが、
ついていいます。

トラック
じやうしや

じやうしや

サンゴの海の生きものたち

かだい ホンソメワケベラと大きな魚は、
どのようにかわり合っているのでしょうか。

ホンソメ
ワケベラの写真

ホンソメワケベラの体

明るい青色
黒いすじが一本
十二センチメートル

ホンソメワケベラのこと

ホンソメワケベラ・大きな魚の写真

たすけ合い・ささえ合い

食べものを
くれる。

そうじをし
てくれる。

大きな魚の口の中に入っていく。

(でも) (食べられることはありません。)

きれいにそうじをしてくれる。

そうじ魚とよばれています。

(でも) (ただ、そうじをしているわけではありません。)

そうじをしてもらった虫が、食べものになる。